



新小松石の採石場跡(真鶴町真鶴)

# 石展2

かながわの  
大地が  
生み出した  
石材

大地をつくる岩石は、その土地それぞれです。人は古来より身近にある“石”を利用してきました。

神奈川県には、多様な石材が存在します。産地周辺にとどまらず他県にまで流通した石材一本小松石、根府川石、七沢石一、地産地消の石材一風祭石、かま石一など。これらの石材は、耐久性や加工の難易度、あるいは消費地への距離など、様々な条件によって選択的に使われてきました。

地形・地質をふまえて石材利用を俯瞰してみると、使える石は何でも使うというスタンスを持ちながら、じつはその岩質を見極めた巧みな利用をしてきたことがわかります。

本企画展では、石材ごとに、石の特徴、産出した地層や岩石、採掘した丁場(跡)や実際に作られた製品などを紹介します。また、石材を加工するための道具や、県内産の石材に関わった人物などもあわせて紹介します。

本企画展は、2015年度に神奈川県立歴史博物館で開催された「石展 かながわの歴史を彩った石の文化」の続編にあたるものです。同様の資料を使いながらも自然系の視点を反映したストーリー展開になっています。

なお、神奈川県立歴史博物館との共催です。



箱根火山後期中央火口丘溶岩製の  
石造五輪塔(神奈川県立歴史博物館)



荒加工用の石工道具「ヨキ」  
(厚木市郷土資料館)



七沢石製の摺臼(神奈川県立歴史博物館)

## 関連行事

### ワークショップ

#### 「セラドン石でストラップをつくろう」

日 時：2016年12月18日(日) 13時～16時  
講 師：田口公則・山下浩之(生命の星・地球博物館)  
門田真人(生命の星・地球博物館外来研究員)  
場 所：当館実習実験室  
対 象：小学生以上大人、事前申込み制(24人)  
参加費：保険代50円  
申込締切：11月29日(火)

#### 第123回サロン・ド・小田原「七沢石に迫る」

日 時：2017年2月4日(土) 14時～16時20分  
話題提供：門田真人(生命の星・地球博物館外来研究員)、新井裕美(県立歴史博物館)  
田口公則・山下浩之(生命の星・地球博物館)  
場 所：当館講義室  
対 象：大人、申込み不要  
参加費：無料

### 講義・野外観察

#### 「石材に使われた箱根火山の溶岩の観察」

日 時：2017年1月21日(土) 10時～15時  
講 師：山下浩之(生命の星・地球博物館)  
場 所：生命の星・地球博物館～石垣山一夜城方面  
対 象：中学生以上大人、事前申込み制(30人)  
参加費：保険代50円  
申込締切：12月20日(火)

#### シンポジウム「『石展』からみえてきたもの： 人文系および自然系博物館の共催展示を読み解く」

地質、歴史、民俗、考古の学芸員による多角的な視点で“石”を捉えた「石展」。展示をふりかえりながら、コラボで見えてきたものは何かを探ります。

日 時：2017年2月18日(土) 13時～  
講 師：丹治雄一・新井裕美(県立歴史博物館)、  
山下浩之・田口公則(生命の星・地球博物館)ほか  
場 所：当館講義室  
対 象：大人、申込み不要  
参加費：無料

### 交通案内



《電車》箱根登山鉄道  
「入生田(いりうだ)」駅下車、  
徒歩3分  
《車》国道1号線  
「地球博物館前」交差点  
(歩道橋に表示あり)入る  
屋内駐車場あり、無料

### 休館日

12月 19・20・26～31  
1月 1～4・10・11・16・17・23・24・30・31  
2月 6・7・13・14・20・21

### 観覧料 この企画展は入場無料です

| 常設展示観覧料        | 通常   | 団体(20人以上) |
|----------------|------|-----------|
| 20歳～64歳(学生を除く) | 520円 | 410円      |
| 20歳未満・学生       | 300円 | 200円      |
| 高校生・65歳以上      | 100円 |           |
| 中学生以下          | 無 料  |           |



神奈川県立 生命の星・地球博物館  
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 小田原市入生田 499 TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846  
http://nh.kanagawa-museum.jp/